

◇ 学習発表会 11/5 (土)



1 年「おむすびころりん」



2 年「お話のさくしゃになろう」



3 年「守りたい ふるさと旭北」



4 年「日本一周！ダーツの旅」



5 年「お米の歴史の旅」



6 年「地球人になろう！」



全校合唱



児童会長あいさつ



児童会副会長あいさつ

学習発表会 子どもたちの精一杯の発表に感動！

ご多用のところ、開会式から多くの保護者の皆様にご来校いただき、ありがとうございます。
1、3、5、2、4、6年の順に各学年20分間の発表を行いました。どの学年も日頃の学習内容をアレンジした手作りの発表を精一杯行うことができました。どの学年も、前日のリハーサルよりも出来がよかったように感じました。きっと、保護者の皆様を前に、少しでもいいところを見せたいという子どもたちのがんばりが当日の成功の原動力になったのだと思います。

発表は1年生から始まり、最後は6年生で締めくくりましたが、小学校6年間の成長段階がそれぞれ分かる興味深い発表となりました。また、全学年が発表の途中や終わりに歌を取り入れていましたが、歌がたいへんすばらしかったと思います。日頃からの音楽教育の成果を感じました。

開会式では、本校初の全校合唱に挑戦しました。計画段階では「入場に時間がかかる」「全員が入れるスペースがない」などの課題も出されましたが、何とか全校児童の生の声をお届けできてよかったと思います。児童会長のはじめのあいさつや、副会長のおわりのあいさつも大変立派でした。

◇ にこにこ交流会 11/11 (金) 日長保育園 年長児来校、1年生と交流



行儀よく1年生の授業を見学



栄養教諭から給食の話聞く



1年生と一緒に給食を楽しむ



1年生が「生活科」の授業で作ったおもちゃで遊ぶ

「にこにこ交流会」とは、来年度に入学予定の日長保育園と本校の1年生との交流会のことで、これは、小学校に入学するにあたり、「小1プロブレム」を少しでも減らすことを目的とした幼保小の連携事業の一つです。

当日は、1年生の授業を見学したり、保育園児と1年生と一緒に遊んだり、給食を食べたりしました。こうした活動を通して、保育園児が小学校での生活を身近に感じ、入学を楽しみに感じる事が一番のねらいです。保育園児を前に、1年生の子どもたちはいつも以上に張り切っていました。今回の交流会では、1年生の子どもたちの成長をあらためて感じ、いつも以上に子どもたちが頼もしく見えました。

来年度の新入生は、現時点で126人を予定しています。4クラス編制となり、知多市内で一番多い新入生となります。「にこにこ交流会」がスムーズな入学準備に寄与することを願っています。

◇ 化石コーナーができました。

11月18日、中日新聞(朝刊)の知多版で紹介されましたが、本校の木下洋一先生が長年にわたって採集してきた約1万点の化石の中から、子どもたちにとって分かりやすいものを選んで本校に寄贈してくれました。今後の学習に役立つものばかりです。

理科室前のガラスケースに展示してありますので、ご来校の折には、ぜひご覧いただければ幸いです。

中日新聞社の許諾を得て転載しています。



校長室から

— 最近、とても気になること —

いつものように校内を回っていると、最近、とても気になることがあります。「チャイム着席はできているか」「教室は整頓されているか」「授業に集中できているか」「授業に積極的に参加しているか」など、学習に向かう姿勢の甘さが目に付くようになってきました。その都度、声をかけてはいるものの、残念ながら状況はなかなか好転していません。これらはもちろん児童だけの責任ではありません。私たち教員も今一度指導を見つめ直し、授業改善を進めなければならないと反省しているところです。

ご家庭においても声がけをよろしくお願いします。

